～教員インタビュー（新島村編①）～

新島村立新島小学校 教諭

1 島に赴任しようと思ったきっかけを教えてください。

- 1, 少人数で一人ひとりを丁寧に見てあげることで、子に応じた教育をしたいと考えていたため。
- 2, 島の中の海や緑等の自然の中で生活し・働くことに興味があったため。
- 3, 勤めていた学校に以前新島にいた方がいて、今年度、募集があると聞き、縁を感じたため。

2 児童（生徒）の人数が少ないことについて、どう感じていますか？

1年生ながら、保護者も子供も互いのことをよく知っているので、互いに理解し合っていると感じます。例えば、上手く授業に入れなかったり、嫌なことを口走ってしまったりした場面でも、「〇〇さん大丈夫？」と声をかける優しい姿があり、多様性を尊重できていると感じます。

3 島の学校と内地の学校で違いがあると感じることは何ですか？

- 1, 保護者との距離が近いこと。地域の行事で顔を合わせたり、保護者の方が放課後の遊びの面倒を見てくれたりするなど、多くの場面で関わる機会があります。
- 2, 人数の少なさ。新島小学校では、1年生は11人と、人数が少ないので、その日の内に提出物を確認したり、学習の進捗状況を丁寧に見たりすることができる良さがあります。

4 仕事や日常生活において、赴任前のイメージと違ったことを教えてください。

単学級なので、一人で色々なことをしなければいけない、と思っていたけれども、人数が多く、講師の先生も多いので、色々な先生と協力して子供のことを見ることが出来ます。具体的には、1年生の担任ですが、音楽・道徳・図工・外国語・(算数数少人数)は専科の先生が教えてくれるので、子供たちのことを俯瞰して見たり、自分の仕事を進めたりできます。

5 島だからできたことがあれば教えてください。

授業…人数が多いと全体を回すことに重点を置きがちでしたが、島の少ない人数だと、一人ひとりの顔を思い浮かべながら、教材を準備したり、授業を組み立てたりすることができます。

行事…地域のバレーボールサークルでは、保護者の方とも一緒に練習でき、絆を深めることができます。

6 日常生活での買い物はどうしていますか。

歩いて10分程度のところにスーパーが2件あるので、食料品は困りません。100円ショップもあるので、食器や生活用品も大体揃います。少し物価が高いため、Amazonも3、4日で届くので、値段と相談しながら買い物をしています。

7 休日は、何をして過ごしていますか？

教職員住宅に住んでいるので、家の近い先生方と一緒にご飯を食べたり、畑仕事をしたりしています。ご飯を食べることのできるお店も10軒程度あります。また、釣りや海で泳ぐなど、島ならではの楽しみ方をしている人も多くいます。

8 島の学校に来て、最も印象に残っていることを教えてください。

赴任した初日、船で島に着いたときに、学校の皆さんが旗を持ってお出迎えしてくれたことです。新天地への異動の、不安な気持ちが和らぎました。その後も、生活の心配や気遣いなど、とても親切にいただいたことがとてもありがたかったです。

9 島での生活や仕事の一番の魅力を教えてください。

素直な子供達一人ひとりの成長を身近に感じることができることです。

10 島への赴任を検討している方に一言お願いします。

島ですが、飛行機なら40分で着きますし、島にいる先生方もとても親切な人が多いです。私は、いつか行ってみたいと思っていた島での教員生活を送ることができ、とても嬉しく思っています。興味がある方は、ぜひチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。